



防災だより

郡山市緑ヶ丘地区防災連絡協議会	
発行日	令和3年2月17日
発行No	R02-03
発行責任者	鈴木 忠好
編集責任者	渡邊 進

1. 東日本大震災から10年、地震対策再検証の要請

東日本大震災から10年を目前に、2月13日深夜の強い揺れは、震災時の緊張感が甦る思いをした。翌朝の被害映像を見て「自助＝自らの命は自ら守る」の精神で、家庭内の防災対策を呼びかけて来たが引き続き10年、余震と向き合うため、家庭内地震防災対策の検証事例を掲載するので、それぞれの項目に沿ってチェックし、不備な項目を改善し、安心・安全にお過ごしいただきたい。

【家具類の固定・落下・飛散防止への備え】

- 自宅にある、タンス、書棚、食器棚、鏡台、ピアノ、冷蔵庫などを、壁などに固定しているか。
- 壁などに固定できない家具類の場合、天井との間に突っ張り棒を正しく設置しているか。
- 固定や突っ張り棒ができない家具類の場合、床との間に転倒防止板を敷いてあるか。
- 居間や寝室に家具類を置かないようにしているか。《おいて有るものは、転倒防止を行う》
- テレビ、電子レンジ、パソコン、などの転倒、落下防止、防振マット敷きをしているか。
- 窓ガラス、鏡の飛散防止をしているか。（カーテン・布の覆い、飛散防止フィルム貼り）
- シャンデリア、掛け時計、神棚など、天井や部屋の高いところからの落下防止をしているか。
- 食器棚から皿、グラスなどが飛び出さないようにしているか。
- 包丁、カセットコンロのガスボンベなどの管理は安全に管理しているか。
- タンスの上、本棚の書籍類、ピアノの上にある物品の落下や飛散防止をしているか。
- 大型動物・爬虫類が、逃げ出さないようにしているか。

【停電への備え】

- 停電に備えて懐中電灯、乾電池、非常用明かり、携帯ラジオ、を用意しているか。
- 枕元やその近くに非常用の明かりやスリッパを常備しているか。
- 非常用電源に接続できる携帯電話の充電器やコードを用意しているか。

【水・食料の備蓄】

- 水は一人3リットル、7日分程度を備蓄しているか。《公民館地下貯水槽の受給容器は各自備蓄》
- 風呂の残り湯は、トイレ等、生活用水に使うため、ためておく。
- 食料は、水や火による調理が不要な非常食を、家族で3日以上備蓄しているか。（缶詰、乾パン）
- アレルギーのある家族や離乳食を考慮した食品を用意しているか。
- ペットのいる家庭は、ペットフードを備蓄しているか。

【生活必需品等の備蓄】

- 電気、ガスの供給停止に備え、カセットコンロ、バーベキューセットなどを用意しているか。
- 軍手、マスク、ブルーシート、ガムテープ、ロープ、荷造りひも、を用意しているか。
- ウエットティッシュ、歯磨き、石鹸、シャンプー、介護用品、衛生用品等を用意しているか。
- ラップ、紙コップ、皿、アウトドア用食器類など用意しているか。
- 非常持ち出し品、通帳、保険証、常備薬、お薬手帳などをまとめて用意しているか。

【火災対策】

- 停電時ブレーカーを落としておくことを忘れていないか。
- ガスコンロ、給湯器の近くに燃えやすい物を置いていないか、管理しているか。
- 住宅用火災警報器を設置しているか、点検をしているか。
- 消火器または消火剤を保有しているか。

※緑ヶ丘でも検証と改善は必要です。又、別居の子供や孫の家庭にも検証するようお勧め下さい。



裏面あります